

人文学部 前期日程 令和6年度入学試験 総合問題

出題意図と解答例

I

【出題意図】

英文は、一般の読者向けの記事である。英文の意味を正しく読み取り、要約する能力試す問題である。

【解答例】

問1

1960年代に入ってもなお、アジア人に見せかけた白人俳優がアメリカ映画において主流であった。少数の例外を除いて、アジア系アメリカ人俳優がヒーロー的な主役の座を射止めたのは、ブルース・リーが台頭してからのことである。(字数制限なし)

問2

戦後以降のハリウッド映画では日本人男性は小柄で出っ歯といった見苦しい描写が多かった。一方、軍事占領から帰還した米軍人の話が一因となって、女性は従順で女性らしい描かれ方が多かった。1980年代頃には描かれ方の多様化は見られたものの、日本人は依然として「ミステリアスな東洋」として他者化され、「伝統と最新技術の融合」、「相撲」、「歌舞伎」などのステレオタイプのモチーフを用いて描写されることが一般的であった。(数字を1/2文字として197字)

問3

21世紀に入る頃には日本人俳優が重要な役に選ばれるようになり、従来のステレオタイプにはまらない描写が人気を得ている。しかし、だからといって、日本人が公平な扱いを受けているとは限らない。かつては貿易摩擦の影響で日本は批判を受けたが、今は「ジャパン・ナッシング」の時代であり、中国に比べ注目度が低下し、日本の存在が薄れる傾向にあるという。また、ハリウッドにおいてもこの傾向が勢いを増しつつある。(英数字を1/2文字として194字)

II

【出題意図】

IIでは、ナショナルアイデンティティ・外国人への権利付与を主題とする問題から、1)文章の読解能力、2)統計データを適切に活用・読み解く能力、3)自分の考えを論理的に整理し、説得的に表現する能力を測ることを企図としている。

【正答および解答例】

問1

出生： $0.306 \times 4 + 0.337 \times 3 + 0.286 \times 2 + 0.071 \times 1 = 2.878$

祖先： $0.255 \times 4 + 0.296 \times 3 + 0.357 \times 2 + 0.092 \times 1 = 2.714$

問2

例1:「出生」や「祖先」を「日本人」の条件と見なしている場合は、外国人に対する権利付与に否定的になるが、そうでない場合は肯定的になる。(64文字)

例2:「法制度順守」や「自己定義」の条件に比較して、「出生」や「祖先」の条件が外国人に対する権利付与評価に及ぼす影響は明確ではない。(63文字)

例3：社会保障に関する権利付与は増税のコスト負担を想起させるので、「外国人」への権利付与に否定的になる。そのため「日本人」とみなす条件で「外国人」の範囲が異なることから、条件で権利付与への態度が変わる。(98文字)

Ⅲ

【出題意図】

長文を読解した上で、文章を理解する能力及び歴史的な思考・判断能力を問う問題。

【解答例】

問1

例1：近代的な時間規律が求められる事例としては、学校をあげることができる。その理由は、学校では、教育を通じて時間だけでなく様々な規律を守るというルールを学ぶことで、近代社会における規律を習得するからである。(100字)

例2：近代的な時間規律が求められる事例としては、軍隊をあげることができる。その理由は、軍隊では、軍事活動を含むあらゆる場面や作戦において、規律を守らなければ、作戦は失敗し、死を招くからである。(93字)

問2

現代社会において厳しい時間規律を守るのは、日本人だけではなく、近代の西洋にも当てはまる。時間を正確に測定できる時計が発明・普及したことに加え、その社会背景には、産業革命を経た18世紀以降の近代社会では、工場や学校、軍隊、鉄道など社会のあらゆる場面で時間規律を守ることが要求されるようになった。また市民革命を経て成立した国民国家の下で世界的な規模で標準化された社会規律が出来上がっていく。こうして日本でも、開国により西洋文明社会の仕組みを取り入れ、明治維新後の近代社会では、時間を守るようになった。(数字を1/2文字として245字)

Ⅳ

【出題意図】

ここでは、Ⅰ Ⅱ Ⅲに出てきた話題を織り込みながら、「日本人らしさ」や「こういうのが日本人だっていう特徴」について、Bは何に相対的だと言いいそうであるかを述べることが求められている。Bの台詞として話し言葉で書いても良いし、そうでなくても良い。注意しなければならないのは、Bが「私はそれって、いろんなことに相対的なんだと思う」と述べているということ。〈xに相対的〉のxにあたるもののヒントを、Ⅰ Ⅱ Ⅲのそれぞれから得ていることが望ましい。受験者はここで、語彙力と読解における注意深さが試されている。

【解答例】

まず、日本人らしさが他とは違う生活様式に見られるものだとしたら、それこそ時代に相対的だと思う。例えば、日本人といえば時間厳守というイメージが今はポピュラーかもしれないけど、明治になるまでは西洋に比べて長閑だったらしいよ。それに、そもそも日本人らしさなんて個々人のイメージだから、日本人を見る視点にも相対的だと思う。例えば、一昔前のハリウッド映画だと芸者や忍者が日本人の象徴だったみたいだけど、私たちにとってはそうじゃない。限られた情報をもとに外から好奇の目で見ると、自分を含む見なれた人たちとして内側から見るかで日本人のイメージは違ってくるってことだよ。そして、問

われてるのが、こういうのが日本人だっていう特徴、つまり日本人を定義づける特徴は何かってことだとしたら、その答えは、答える人がどんな意見の持ち主に相対的だと思う。日本人はひとつの民族なんだっていう意見の持ち主なら、海外からの移住者やその子どもについて、国籍は日本でも生粋の日本人じゃないって言うかもしれない。でも、そんな意見の持ち主でなければ、日本国籍のある人が日本人ってことで十分と思うはず。私は実際そうだしね。(491文字)